

# 地震防災教育

# 家庭の備えから

## 防災・減災

発行所：はやぶさ地防会  
 編集者：代表者 高橋 賢一  
 連絡先：市民活動支援センター  
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
 (渋川福祉センター内)  
 TEL 0561-51-2878  
 FAX 0561-51-2879

尾張旭  
 災害ボランティア  
 コーポレート  
 活動あり

平成二十六年八月二十四日(日)午七時五分  
 全員集合(曇り)  
 オリエンテーション  
 からマツチンが最終  
 帰り迄まで  
 学割通の終りま  
 した。やはり何回で  
 も練り返し体験学  
 習をすることで、発行の  
 ステラスが、ありわられてます。

尾張旭市社協  
 災害ボランティアセンター



中学生も参加して自分達の体験と学習で災害ボランティアの大変さをしっかり身に付けてほしい。

中学生も参加して自分達の体験と学習で災害ボランティアの大変さをしっかり身に付けてほしい。



災害ボランティアメンバーも積極的に活動しました。



朝一番、挨拶から始まり、まじまじと災害ボランティアのチームが、段階上の動きをはじめました。結果力もバツグンです。



災害ボランティアセンターの役割  
 ▶中学生も参加



災害ボランティアセンターの役割  
 ▶中学生も参加  
 ・ボランティアをいかに  
 ・必要とする人々を結びつける  
 ・特にヒトと人  
 ・かに聴くか  
 ・被災者本位、地元主体による活動  
 ・ひともの情報  
 ・情報のこと  
 ・地元資源の活用  
 ・力か不可欠  
 ・平常時のつながり  
 ・効率、より  
 ・寧ろ管理  
 ・はり創意工夫  
 ・災害対応は応用問題